

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 ネプロジャパン
 コード番号 9421 URL <http://www.nepro.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日

(氏名) 金井 孟
 (氏名) 筒井 俊光

TEL 03-6803-3973

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|-------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第2四半期 | 6,331 | 24.0 | 147 | 134.7 | 103 | 474.7 | 90 | |
| 21年3月期第2四半期 | 8,332 | 24.0 | 63 | 58.5 | 18 | 83.5 | 29 | |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 3,481.14 | |
| 21年3月期第2四半期 | 1,105.46 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 8,731 | 2,687 | 23.5 | 79,339.40 |
| 21年3月期 | 9,200 | 2,651 | 23.9 | 84,181.83 |

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 2,053百万円 21年3月期 2,201百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | | | | 2,000.00 | 2,000.00 |
| 22年3月期 | | | | | |
| 22年3月期(予想) | | | | 2,000.00 | 2,000.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-----|------|------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 15,500 | 5.5 | 570 | 6.1 | 470 | 13.8 | 150 | | 5,763.25 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
会計基準等の改正に伴う変更 無
以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)
期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 26,652株 21年3月期 26,652株
期末自己株式数 22年3月期第2四半期 768株 21年3月期 506株
期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 26,027株 21年3月期第2四半期 26,574株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。
なお、業績予想に関する事項は4ページ【定性情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性情報をご参照ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間の連結業績につきましては、売上高6,331百万円（前年同期比24.0%減）、営業利益147百万円（前年同期比134.7%増）、経常利益103百万円（前年同期比474.7%増）、四半期純損失90百万円（前年同期は29百万円の四半期純損失）という結果となりました。

前第2四半期累計期間に対する売上高減少の主な要因は、移動体通信事業における携帯電話販売台数が減少したことに伴う減収分1,649百万円、及びネットビジネス事業における広告取扱高減少に伴う減収分424百万円等によるものです。営業利益、経常利益増加の主な要因は、移動体通信事業における、営業費用の減少に伴う増益分126百万円等によるものです。四半期純損失につきましては、貸倒引当金繰入額の計上177百万円等により90百万円（前年同期は29百万円の四半期純損失）となりました。

なお、各セグメントにおける業績は、下記のとおりであります。

（移動体通信事業）

移動体通信事業におきましては、携帯電話端末販売方式の変更や国内景気低迷に伴う販売台数減少等の影響により当第2四半期累計期間の売上高は5,171百万円（前年同期比24.2%減）と減少したものの、店舗運営の合理化、サービス向上による顧客の囲い込み等により、営業利益率の改善が見られ、営業利益は517百万円（前年同期比32.4%増）となりました。

（ネットビジネス事業）

当社連結子会社である(株)ネプロアイティでは、本年4月24日に韓国KOSDAQ市場に上場を果たし（平成21年4月24日付の当社リリース参照）、同国向けのビジネス展開を進めております。当第2四半期累計期間におきましては、韓国企業との提携事業の拡大を図ったものの、収益面での貢献には至らず、国内での広告取扱高が減少した為、売上高は732百万円（前年同期比36.7%減）、営業利益は59百万円（前年同期比17.0%減）となりました。

（プロダクトソリューション事業）

当社のプロダクトソリューション事業及び連結子会社(株)モバイル・テクニカにおきましては、IPフォンの新商材の取扱い等もあり、当第2四半期累計期間の売上高は417百万円（前年同期比26.0%増）となりましたが、ソフトウェア償却負担の増加等により、営業損失は95百万円（前年同期は51百万円の営業損失）となりました。

（IT教育事業）

当社連結子会社であるプロソフトトレーニングジャパン(株)では、日本国内のインターネット資格として推進している「CIW(Certified Internet WebProfessional)」のテキストを販売しております。当第2四半期累計期間の売上高は29百万円（前年同期比44.6%減）、営業損失は46百万円（前年同期は17百万円の営業損失）となりました。

（人材コンサルティング事業）

当社連結子会社である(株)ネプロサービスでは、当社の移動体通信事業における大型併売店「ダ・カーポ」への人材派遣を中心に、成果報酬型求人サイト「451039.jp」の運営による外部顧客からの受託、ならびに人材コンサルティング事業を行っております。当第2四半期累計期間の売上高は150百万円（前年同期比24.9%減）、営業利益は27百万円（前年同期比26.5%増）となりました。

（その他事業）

その他事業では、セキュリティドキュメント事業等新規事業の展開等を行っております。当第2四半期累計期間は引き続きマーケティング活動を行っておりますが、目立った成果がなく、売上高は3百万円（前年同期比73.9%減）、営業損失は25百万円（前年同期は28百万円の営業損失）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当四半期会計期間末における総資産は、8,731百万円となり前連結会計年度末比469百万円の減少となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金が338百万円減少したこと等によるものであります。

なお、純資産は2,687百万円となり、自己資本比率は23.5%と前連結会計年度とほぼ同水準を維持しております。

(キャッシュフローの状況)

当四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は763百万円となり、前連結会計年度末と比較して24百万円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における「営業活動によるキャッシュ・フロー」は74百万円の収入（前年同期比84.7%減）となりました。主なプラス要因は、減価償却費423百万円、売上債権の減少額338百万円等であり、主なマイナス要因は、仕入債務の減少額396百万円、法人税等の支払額323百万円等であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は397百万円の支出（前年同期比51.9%減）となりました。主な要因は、固定資産の取得による支出291百万円、貸付けによる支出100百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は346百万円の収入（前年同期は89百万円の支出）となりました。主なプラス要因は、短期借入金の純増額815百万円、長期借入による収入150百万円、少数株主からの払込みによる収入222百万円等であり、主なマイナス要因は、長期借入金の返済による支出563百万円、社債の償還による支出206百万円等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③経過勘定項目の算定方法

合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。

④法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

⑤未実現損益の消去

四半期連結会計期間末在庫高に占める当該棚卸資産の金額及び当該取引に係る損益率を合理的に見積って計算しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 773,556 | 749,153 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,883,078 | 2,221,918 |
| 有価証券 | 20,000 | — |
| 商品及び製品 | 1,066,531 | 1,085,391 |
| 仕掛品 | 27,378 | 20,378 |
| 原材料及び貯蔵品 | 103,924 | 106,072 |
| その他 | 594,199 | 577,638 |
| 貸倒引当金 | △9,819 | △9,537 |
| 流動資産合計 | 4,458,849 | 4,751,015 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 411,714 | 459,823 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 165,815 | 199,368 |
| ソフトウェア | 1,383,938 | 1,494,425 |
| その他 | 9,082 | 16,448 |
| 無形固定資産合計 | 1,558,836 | 1,710,243 |
| 投資その他の資産 | | |
| 差入保証金 | 1,190,429 | 1,207,385 |
| その他 | 1,753,826 | 1,587,318 |
| 貸倒引当金 | △642,190 | △514,802 |
| 投資その他の資産合計 | 2,302,065 | 2,279,902 |
| 固定資産合計 | 4,272,615 | 4,449,968 |
| 資産合計 | 8,731,465 | 9,200,984 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 532,473 | 928,800 |
| 短期借入金 | 2,108,000 | 1,292,332 |
| 1年内償還予定の社債 | 413,600 | 413,600 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 553,335 | 815,600 |
| 未払法人税等 | 100,940 | 335,883 |
| 賞与引当金 | 52,803 | 56,886 |
| その他の引当金 | 2,800 | 2,800 |
| その他 | 512,898 | 572,755 |
| 流動負債合計 | 4,276,851 | 4,418,658 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 695,800 | 902,600 |
| 長期借入金 | 924,586 | 1,075,689 |
| 退職給付引当金 | 82,664 | 73,973 |
| その他 | 63,907 | 78,705 |
| 固定負債合計 | 1,766,958 | 2,130,968 |
| 負債合計 | 6,043,810 | 6,549,627 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 590,345 | 590,345 |
| 資本剰余金 | 343,325 | 343,325 |
| 利益剰余金 | 1,199,758 | 1,342,809 |
| 自己株式 | △35,191 | △24,048 |
| 株主資本合計 | 2,098,236 | 2,252,430 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △10,843 | △13,548 |
| 為替換算調整勘定 | △33,772 | △37,863 |
| 評価・換算差額等合計 | △44,615 | △51,412 |
| 少数株主持分 | 634,033 | 450,338 |
| 純資産合計 | 2,687,654 | 2,651,356 |
| 負債純資産合計 | 8,731,465 | 9,200,984 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 8,332,730 | 6,331,091 |
| 売上原価 | 6,079,932 | 4,390,567 |
| 売上総利益 | 2,252,798 | 1,940,524 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,189,764 | 1,792,597 |
| 営業利益 | 63,033 | 147,927 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,228 | 2,449 |
| 為替差益 | — | 13,742 |
| 受取手数料 | 7,739 | 1,785 |
| 不動産賃貸料 | 16,346 | 14,351 |
| その他 | 15,365 | 6,708 |
| 営業外収益合計 | 40,679 | 39,038 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 35,995 | 33,823 |
| 支払手数料 | 13,636 | 9,008 |
| 業務委託費 | 10,303 | 19,751 |
| 持分法による投資損失 | 10,121 | 15,588 |
| 不動産賃貸原価 | 4,739 | 5,085 |
| その他 | 10,870 | — |
| 営業外費用合計 | 85,667 | 83,257 |
| 経常利益 | 18,045 | 103,707 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 8,124 |
| 特別利益合計 | — | 8,124 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1,213 | 8,807 |
| 投資有価証券評価損 | — | 858 |
| 持分変動損失 | — | 24,994 |
| 貸倒引当金繰入額 | 37,319 | 177,387 |
| その他 | 4,146 | 29,153 |
| 特別損失合計 | 42,680 | 241,201 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △24,634 | △129,369 |
| 法人税等 | 33,032 | 20,656 |
| 少数株主損失(△) | △28,290 | △59,422 |
| 四半期純損失(△) | △29,376 | △90,603 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △24,634 | △129,369 |
| 減価償却費 | 339,396 | 423,770 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | — | 127,669 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | — | △4,083 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | — | 8,691 |
| その他の引当金の増減額(△は減少) | 33,277 | — |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 858 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,228 | △2,449 |
| 支払利息 | 35,995 | 33,823 |
| 持分法による投資損益(△は益) | 10,121 | 15,588 |
| 持分変動損益(△は益) | — | 24,994 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 1,213 | 8,693 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 918,335 | 338,972 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 235,583 | 14,008 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △605,876 | △396,327 |
| その他 | △99,760 | △40,472 |
| 小計 | 842,423 | 424,368 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,228 | 3,092 |
| 利息の支払額 | △36,034 | △29,856 |
| 法人税等の支払額 | △321,296 | △323,385 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 486,320 | 74,219 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 固定資産の取得による支出 | △401,554 | △291,883 |
| 固定資産の売却による収入 | — | 12,600 |
| 有価証券の取得による支出 | — | △20,000 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △70,000 | — |
| 投資有価証券の売却による収入 | 7,700 | — |
| 出資金の払込による支出 | — | △11,750 |
| 貸付けによる支出 | △233,520 | △100,500 |
| 貸付金の回収による収入 | — | 266 |
| 差入保証金の差入による支出 | △183,061 | △62,046 |
| 差入保証金の回収による収入 | 48,524 | 65,666 |
| その他 | 6,155 | 10,272 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △825,755 | △397,374 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) |
|-----------------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の増減額 (△は減少) | △593,600 | 815,668 |
| 長期借入れによる収入 | 900,000 | 150,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △264,902 | △563,368 |
| 社債の発行による収入 | 97,106 | — |
| 社債の償還による支出 | △168,400 | △206,800 |
| リース債務の返済による支出 | — | △8,242 |
| 自己株式の取得による支出 | △7,542 | △11,142 |
| 配当金の支払額 | △52,380 | △51,947 |
| 少数株主からの払込みによる収入 | — | 222,771 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △89,718 | 346,939 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 134 | 619 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △429,018 | 24,403 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 914,074 | 739,153 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 485,055 | 763,556 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

| | 移動体通信 事業(千円) | ネット ビジネス 事業 (千円) | IPソリュー ション事業 (千円) | IT教育事業 (千円) | 人材コンサル ティング 事業 (千円) | その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去 又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|-------------------------------|-----------------|---------------------------|-------------------------|----------------|------------------------------|---------------|-----------|--------------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 6,817,868 | 1,099,425 | 331,241 | 47,328 | 22,437 | 14,428 | 8,332,730 | — | 8,332,730 |
| (2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 2,902 | 57,273 | — | 5,882 | 177,435 | — | 243,493 | (243,493) | — |
| 計 | 6,820,770 | 1,156,699 | 331,241 | 53,210 | 199,872 | 14,428 | 8,576,223 | (243,493) | 8,332,730 |
| 営業利益又は 営業損失(△) | 390,649 | 72,185 | △51,143 | △17,973 | 21,361 | △28,126 | 386,953 | (323,919) | 63,033 |

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

| | 移動体通信 事業(千円) | ネット ビジネス 事業 (千円) | プロダクト ソリューション 事業 (千円) | IT教育事業 (千円) | 人材コンサル ティング 事業 (千円) | その他事業 (千円) | 計 (千円) | 消去 又は全社 (千円) | 連結 (千円) |
|-------------------------------|-----------------|---------------------------|--------------------------------|----------------|------------------------------|---------------|-----------|--------------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 5,171,102 | 714,583 | 410,639 | 24,115 | 6,890 | 3,759 | 6,331,091 | — | 6,331,091 |
| (2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | — | 17,963 | 6,577 | 5,383 | 143,149 | — | 173,073 | (173,073) | — |
| 計 | 5,171,102 | 732,547 | 417,217 | 29,498 | 150,040 | 3,759 | 6,504,165 | (173,073) | 6,331,091 |
| 営業利益又は 営業損失(△) | 517,108 | 59,945 | △95,955 | △46,489 | 27,014 | △25,037 | 436,585 | (288,657) | 147,927 |

(注) プロダクトソリューション事業は、IPソリューション事業から名称変更しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成21年4月1日
 至 平成21年9月30日)

当社の連結子会社である㈱ネプロアイティは、平成21年9月8日開催の同社取締役会において、同年11月6日を払込期日とする株主割当による新株式発行を決議いたしました。その概要は下記のとおりです。

(1) 株主割当増資の概要

- ① 募集方式
株主割当増資（株主割当後失権株一般公募）
- ② 発行する株式の種類及び数
普通株式 1,600,000株
- ③ 増資後発行済株式数
5,000,000株
- ④ 発行価格
1株につき3,635KRW
- ⑤ 発行方式
KDR（韓国預託証書）発行
- ⑥ 払込金額の総額
450,158千円
- ⑦ 資金使途
新規事業に関する投資資金及び借入返済を予定しております。

(2) 当社保有株式数及び持分比率の変動

- ① 増資前保有株式数 : 2,018,800株
- ② 増資前持分比率 : 59.4%
- ③ 増資後保有株式数 : 2,518,800株
- ④ 増資後持分比率 : 50.4%

(3) 当社業績への影響

㈱ネプロアイティの増資に伴い、当社の平成22年3月期の連結業績において、持分変動損失14,083千円を計上する見込みであります。

(4) その他

上記、払込金額の総額及び持分変動損失金額は、平成21年10月30日時点での為替レート（1 KRW=0.0774円）に基づいて算定しております。